

に備える動きも目立つ。
太陽信組は「自己査定を固めにし、前倒しして引当金を計上した」と説

県内

	コア第
新潟県	(19)
協栄	
巻	(▲36)
糸魚川	(▲24)
新栄	(▲20)
新潟大栄	(▲4)
三条	(▲4)
塩沢	(▲21)
太陽	(1)
五泉	(▲2)
興栄	(25)
新潟鉄道	(17)
合計	

※内3月

新潟はんこ 高強度の木製印鑑発売

プラスチック樹脂を注入

新潟市中央区のはんこ店「はんこ新潟」が、木材にプラスチックの樹脂を注入するウッド・プラスチック・コンヒネーション(WPC)材を使った印鑑を発売した。強度が高いため割れにくく、皆川孝二店長は「一生ものはんことして、末長く使える」とPRしている。

WPC材は1990年代前半、県工業技術総合研究所と貫木産業(魚沼市)が共同で、木材に均一にプラスチック樹脂を注入する技術を確立した。強度が高い上、変形や腐食が少なく、木目がそのまま残る。水にも強いいため、ゴルフヘッドのほか、花瓶やせん定はさみの柄などに使われている。



はんこ新潟が発売したWPC材を使った印鑑。高い強度と美しい木目が特徴だ

はんこ新潟は、WPC材関連商品を扱う木工品製造販売のカネコ総業(三条市)と協力し、印鑑製造に応用。県内産の力エデに、色を付けたプラスチック樹脂を入れてWPC材にした。

同研究所は「WPC材をはんこに使ったという話は聞いたことがない」という。同店が実際に印鑑を床に落として実験したが、欠けやゆがみはない。色は木目調や青、緑、赤など6種類。価格は1万8900円で、はんこ新潟中央店(新潟市中央区)とはんこ広場新潟西店(同市西区)で販売している。

国内立地推進の遠藤製作所

経済産業省は10日、東日本大震災後の産業空洞化を防ぐため、生産、研究開発拠点の設置を促す「国内立地推進事業費補助金」2次募集分の交付